

2024年度 第1回鈴亀地区 MTK 報告書

2024.5.23 18:00~21:00

三交 G スポーツの杜 鈴鹿

参加者 22 人(リフレッシュ: 8 人)

第1回のMTKをリフレッシュ研修会と兼ねて実施しました。講義、指導実践を通じて強調されたのが「積極的にボールを奪う」ということでした。日本と世界の国々との比較から、日本が世界の舞台で勝利していくために、更に高めていく必要があるとのことでした。

【講義】

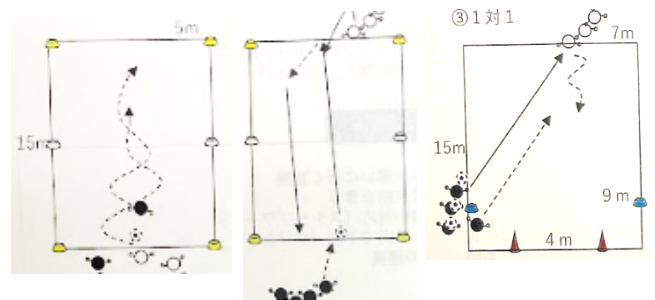
- チャレンジ&カバー、特にカバーの選手のポジション(マークの原則を意識)が重要
- ※ <<マークの原則>>
 - ・ ボールとマークを同一視
 - ・ ゴールとマークを結んだ線上を“意識”
 - ・ 背後をとられず、且つボールにチャレンジできる距離
- マークの原則を踏まえたポジションがとれているから「積極的にボールを奪う」ことが可能となる



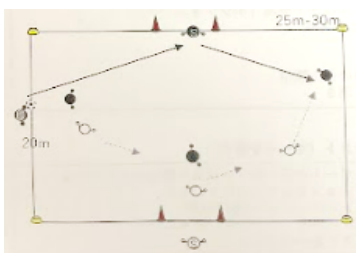
【指導実践】 指導対象：鈴亀 TC U12 選手

W-up ドジング~1対1

- ① ドジング：間合いを保つことを要求→ステップワーク
抜き去ろうとする相手に体軸で押し出す
 - ② パス&コン→1v1：ボールを奪いに行く意識を強調
相手の自由を奪い、奪うチャンスを見逃さない
 - ③ コーチの配給→1v1：ボール状況に応じたプレス
- ※ W-up でのフリーズで基準が明確に示されました

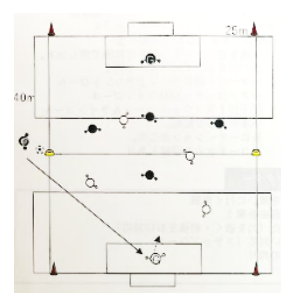


TR-1 3対3+サーバー



- ボールを奪いに行く意識
- マッチアップの確認
- マークの原則の確認
- チャレンジ・カバー・バランス
- ボール状況で予測

TR-2・GAME 5対5



第1回に「積極的にボール奪う基準」=「TR強度の基準」を共有ができたことが良かった。参加した指導者が日々の指導現場で、その「基準」で指導し、広げていくことを期待します。